

ビーエー液剤（ベンジルアミノプリン液剤）

適用作物と使用方法

2019年12月4日現在

作物名	適用場所	使用目的	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベンジルアミノプリンを含む農薬の総使用回数
アスパラガス	-	萌芽促進	300～600倍	100～300L/10a	夏秋どり、慣行最終収穫予定日の10～30日前（但し、収穫前日まで）	1回	茎葉散布	1回
温州みかん	早期加温ハウス栽培園	着花促進	100～400倍	200～700L/10a	加温直後	1回	散布	2回以内（但し、萌芽直前～萌芽期（加温ハウス栽培園では収穫後）は1回以内、早期加温ハウス栽培園での加温直後は1回以内）
	露地栽培、加温ハウス栽培園	新梢発生促進	100～200倍		萌芽直前～萌芽期（加温ハウス栽培園では収穫後）		緑枝部へ散布	
りんご	-	側芽発生促進	50～100倍	100～400L/10a	新梢伸長時		10回以内	
		高接1年枝側芽発生促進		200～700L/10a	伸長旺盛期（6月上旬以降）			
りんご(苗木)	-	側芽発生促進	50～100倍	5～10mL/苗木	新梢伸長時	1回		新たに伸長した新梢部に散布
				100～400L/10a		立木全面散布		
おうとう(苗木)	-	副梢発生促進	25～50倍	200～800mL/苗木	新梢伸長時（主幹延長枝の30～80cm伸長期）	1回		1回

ビーエー液剤（ベンジルアミノプリン液剤）

適用作物と使用方法

2019年12月4日現在

作物名	適用場所	使用目的	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベンジルアミノプリンを含む農薬の総使用回数
おうとう(苗木)	-	副梢発生促進	25～50倍	200～800ml/ 苗木	新梢伸長時（主幹延長枝の30～80cm伸長期）	1回	立木全面散布	1回
ぶどう(デラウェア)	ハウス栽培の花振り発生園	花ぶるい防止	300倍	-	満開予定日14～17日前	1回	ジベレリン処理の第1回処理液に添加して蕾（果房）を浸漬処理する	1回
	露地栽培園	無種子化処理の第1回ジベレリン処理時期の早期への拡大						
ぶどう(マスカット・ベリー-A、旅路(紅塩谷)、バツファロ-(ア-リースチューベン))	ハウス等施設栽培の花振り発生園	花ぶるい防止	300倍	-	満開予定日11～14日前	1回	ジベレリン処理の第1回処理液に添加して蕾（果房）を浸漬処理する	1回
	露地栽培の花振り発生園	花ぶるい防止						
カーネーション	-	側芽発生促進		6ml/株	側芽発生前	2回以内	茎葉散布	2回以内
きく		親株栽培における側枝への腋芽の着生促進	2000～4000倍	100～300L/10a	摘心時	6回以内		6回以内
こちょうらん		着蕾数増加	1000倍	0.5ml/花茎	発蕾時	5回以内	花茎の先端部に噴霧	5回以内
なし(栽培育成時の非収穫年樹)		側芽発生促進	30倍	3ml/側芽	側芽発生時	1回	発芽部位に噴霧	1回

ビーエー液剤（ベンジルアミノプリン液剤）

適用作物と使用方法

2019年12月4日現在

作物名	適用場所	使用目的	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベンジルアミノプリンを含む農薬の総使用回数
なし(栽培育成時の非収穫年樹)	-	側芽発生促進	30倍	3ml/側芽	側芽発生時	1回	発芽部位に噴霧	1回